

Sharpdesk Mobile® V1.2 操作マニュアル for Windows® 8/Windows® RT

シャープ株式会社
2013年5月16日

目次

1	概要	3
2	動作環境	4
3	インストールと起動	6
4	プリンター/スキャナーの設定	7
4.1	プリンター/スキャナーを検索して登録する	7
4.2	プリンター/スキャナーを手動で登録する	8
4.3	プリンター/スキャナーの情報を表示、編集する	10
4.4	プリンター/スキャナーを削除する	12
5	ユーザー情報の設定	14
6	アプリケーションの動作設定	15
7	ユーザー設定	17
8	取り込む	19
9	印刷する	22
9.1	SharpdeskMobile フォルダのデータを印刷する	22
9.2	写真を印刷する	26
9.3	その他のフォルダのデータを印刷する	28
10	共有	30
11	整理する	32
11.1	ファイルをプレビューする	32
11.2	ファイル/フォルダの名前を変更する	34
11.3	ファイル/フォルダを移動する	37
11.4	ファイル/フォルダを削除する	40
11.5	フォルダを作成する	42
12	他のアプリケーションから印刷する	44

Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴは各社の登録商標または商標です。

1 概要

本製品は、

- お使いのデジタル複合機でスキャンした文書を Windows® 8、もしくは Windows® RT が動作する端末(以降「端末」と表記)で受信(取り込み)、プレビュー、保存
- 端末に保存した文書データや写真をデジタル複合機で印刷
- デジタル複合機から取り込んだデータをメールに添付して送信、他のアプリケーションと連携して活用できるアプリケーションです。



2 動作環境

本アプリケーションの動作環境は、以下の通りです。

- Windows® 8、Windows® 8 Pro、Windows® 8 Enterprise もしくは Windows® RT が動作する端末。タッチスクリーンの搭載を推奨
- 端末の画面解像度: 1024x768 ピクセル以上(1366x768 ピクセル以上を推奨)
- プロセッサ: 1GHz 以上
- RAM: 1GB 以上
- ストレージの空き容量: 20MB 以上
- 端末は無線ネットワークに接続されている必要があります。

本アプリケーションを使用して、以下のデジタル複合機から端末にスキャンデータを送信できます。

また、端末からデジタル複合機へ印刷データを送信できます。(注 1)

製品名	必要なオプション
MX-2640FN, MX-3140FN, MX-3640FN, MX-6540FN, MX-M904, MX-M1054, MX-M1204	-
MX-2310F, MX-3111F, MX-3611F	プリンター拡張キット MX-PB14(注 2) PS 拡張キット MX-PK11(注 3)
MX-2610FN, MX-3110FN, MX-3610FN, MX-4110FN, MX-4111FN, MX-5110FN, MX-5111FN, MX-M264FP, MX-M314FP, MX-M354FP	PS 拡張キット MX-PK11(注 3)
MX-2600FG, MX-3100FG	プリンター拡張キット MX-PBX3(注 2) PS 拡張キット MX-PKX1(注 3) スキャナー拡張キット MX-NSX1 または MX-NSX2(注 4)
MX-2600FN, MX-3100FN, MX-3600FN, MX-4100FN, MX-4101FN, MX-5000FN, MX-5001FN, MX-M283N, MX-M363N, MX-M503N,	PS 拡張キット MX-PKX1(注 4)
MX-M363F, MX-M423F, MX-M503F	プリンター拡張キット MX-PB10(注 2) PS 拡張キット MX-PKX1(注 3) スキャナー拡張キット MX-NSX1 または MX-NSX2(注 4)
MX-M623, MX-M753	プリンター拡張キット MX-PB13(注 2)

	PS 拡張キット MX-PKX1(注 3) スキャナー拡張キット MX-NSX1 または MX-NSX2(注 4)
MX-C310, MX-C310FX, MX-C312, MX-C312SC, MX-C381, MX-C381FX MX-C380P(注 5) MX-B382, MX-B382SC MX-B382P(注 5)	PS 拡張キット MX-PKX5(注 3)

本アプリケーションは、以下のファイルフォーマットをサポートしています。(注 6)(注 7)

JPEG、TIFF、PDF(高圧縮 PDF、暗号化 PDF も含みます)

本アプリケーションは、デジタル複合機の検索、デジタル複合機からのスキャンデータの受信、デジタル複合機への印刷に、SNMP、FTP、HTTP、Raw を使用しています。

(注 1) ネットワークに接続されている必要があります。

(注 2) 本アプリケーションから JPEG ファイル、および TIFF ファイルを印刷するために必要なオプションです。

(注 3) 本アプリケーションから PDF ファイルを印刷するために必要なオプションです。機種によってはプリンター拡張キットの装着も必要です。

(注 4) スキャンデータを端末に送信するために必要なオプションです。

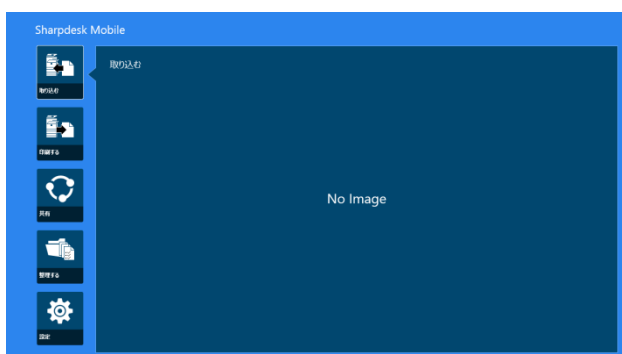
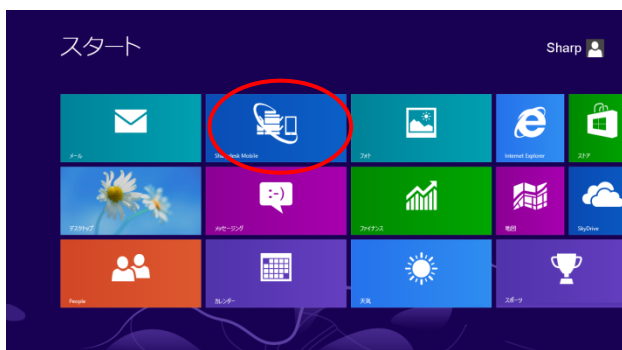
(注 5) 印刷機能のみ利用できます。

(注 6) 本アプリケーションで扱うことができるファイルのファイル名の文字数は最大 150 文字です。

(注 7) 当社製スキャナーでスキャンされたものでない PDF、もしくは白黒 2 値 PDF/暗号化 PDF/高圧縮 PDF/黒文字重視 PDF については、プレビュー、およびサムネイル画像が利用できません。

3 インストールと起動

(注) 本書では端末の横長の画面での操作について説明しています。



① 端末に、本アプリケーションを Windows ストアからインストールします。

Windows ストアでのカテゴリ名は「仕事効率化」です。

キーワードは「Sharpdesk Mobile」と指定することにより検索できます。

② インストール後、本アプリケーションを起動します。

③ スプラッシュ画面が表示されます。

ソフトウェア使用許諾契約書が表示されますので、同意される場合は、「同意する」ボタンを押してください。

(注) 同意されない場合は、本アプリケーションを使用できません。

(注) 一度「同意する」ボタンを押した後は、本アプリケーション起動時にソフトウェア使用許諾契約書は表示されません。

④ メイン画面が表示されます。

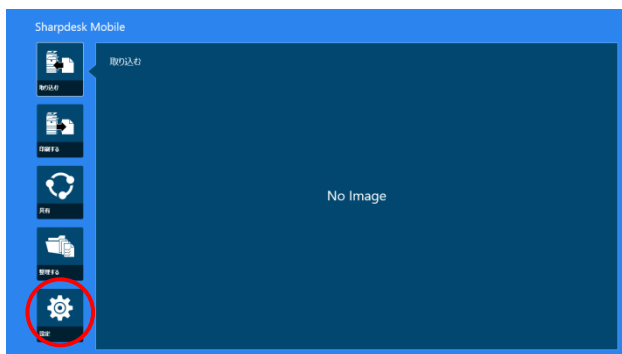
初回起動時には、プリンター/スキャナーの検索、および登録を促すダイアログが表示されます。

(注) プリンター/スキャナーが登録されていない場合、次回起動時からは、「取り込む」または「印刷する」をタップした場合のみ上記ダイアログが表示されます。

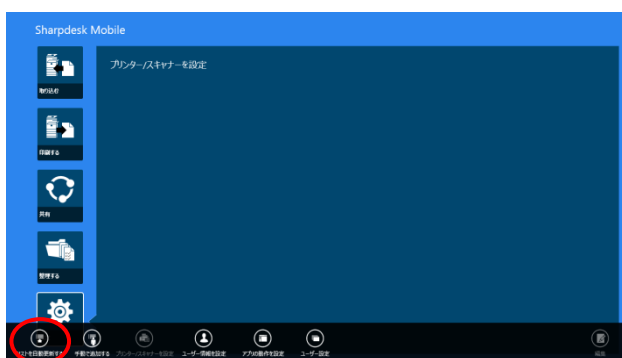
4 プリンター/スキャナーの設定

本アプリケーションから印刷を行うためのプリンター、および本アプリケーションにスキャンデータを取り込むためのスキャナーを設定します。

4.1 プリンター/スキャナーを検索して登録する

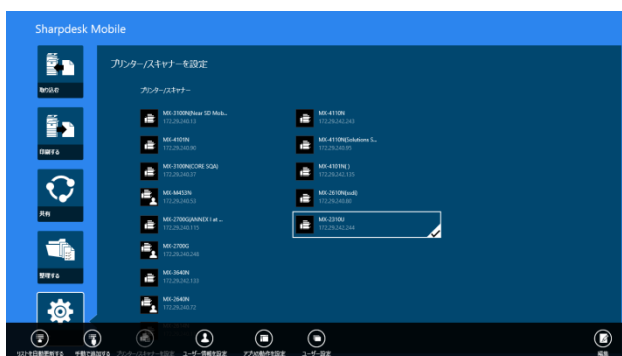


① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。



② アプリバーの「リストを自動で更新する」をタップします。ネットワーク上のプリンター/スキャナーが自動的に検索されます。

(注) 自動的に検索されるのは、お使いの端末が接続されているネットワークの同じセグメント上に限られます。お使いの端末と異なるセグメントにあるプリンター/スキャナーをお使いの際は、「手で追加する」(4.2 節参照)で追加してください。



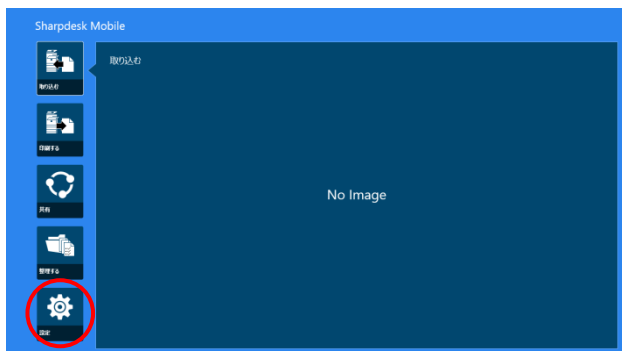
③ 検索されたプリンター/スキャナーが一覧表示されます。

プリンター/スキャナーから取得した「製品名」と「設置場所」もしくは「IP アドレス」を、「製品名(設置場所)」もしくは「製品名(IP アドレス)」の形式で上部に表示し、IP アドレスを下部に表示します。

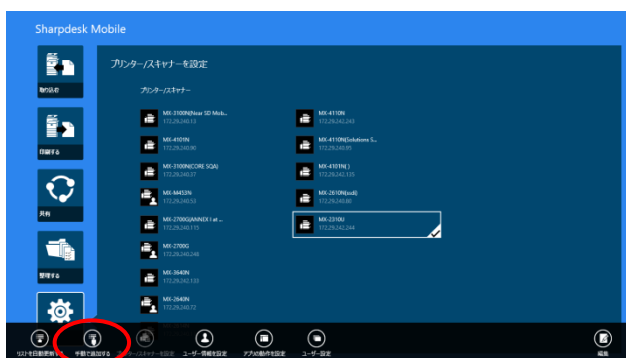
(注) 「製品名(設置場所)」もしくは「製品名(IP アドレス)」のどちらを表示させるかについては、「アプリケーションの動作設定」(6 章参照)で設定できます。

(注) プリンター/スキャナーから取得した「製品名」に含まれる「SHARP」は表示されません。

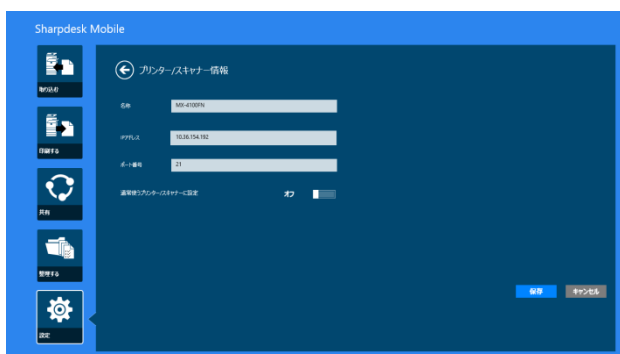
4.2 プリンター/スキャナーを手動で登録する



- ① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。



- ② 「リストを自動で更新する」で検索されない(お使いの端末と異なるネットワークセグメントにある)プリンター/スキャナーを追加したい場合は、アプリバーの「手動で追加する」をタップします。



③ 追加したいプリンター/スキャナーの名称、IP アドレス、およびポート番号を入力することができます。

「このプリンター/スキャナーを選択」を「オン」にすると、「取り込む」(8章参照)「印刷する」(9章参照)機能使用時に、初期値としてこのスキャナー/プリンターが選択されている状態となります。

(注) IP アドレス、およびポート番号は必ず入力する必要があります。名称を入力しない場合は、IP アドレスが名称として設定されます。

(注) すでに手動で登録されている IP アドレスは入力できません。

(注) 「アプリケーションの動作設定」(6章参照)で、「プリンター/スキャナーの自動切替」が「オン」に設定されている場合、「このプリンター/スキャナーを選択」は設定できません。

(注) ポート番号は、プリンターで印刷する際に必要となります。プリンターに設定されているポート番号と同じものを用いてください。同じポート番号を設定しない場合は、印刷できません。

プリンター側のポート番号は、以下に示すデジタル複合機の Web ページで確認できます。

本アプリケーションの「アプリケーションの動作設定」で「印刷に Raw プリントを使用する」が「オフ」に設定されている場合:

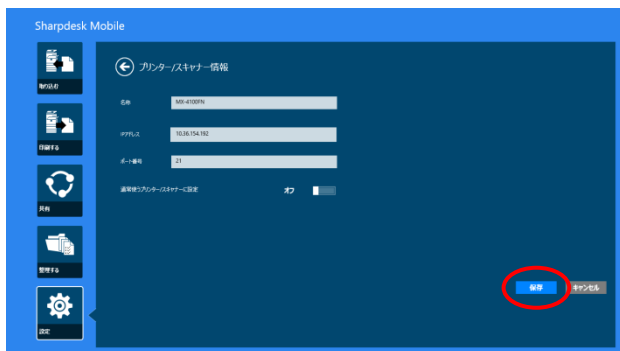
「アプリケーション設定」>「PC からのプリント設定」で設定されたポート番号です。初期値は 21 です。

「印刷に Raw プリントを使用する」が「オン」に設定されている場合:

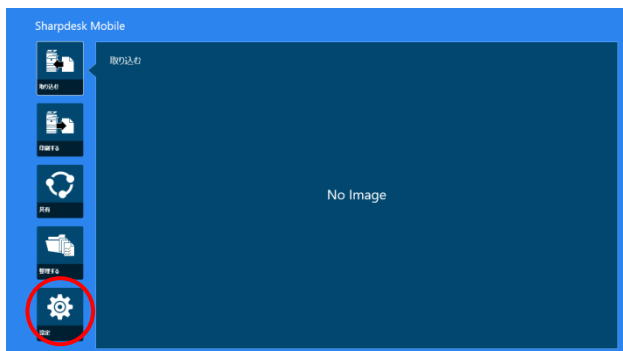
「ネットワーク設定」>「プリントポート設定」>「RAW」タブで設定されたポート番号です。初期値は 9100 です。

④ 「保存」をタップして設定を保存します。

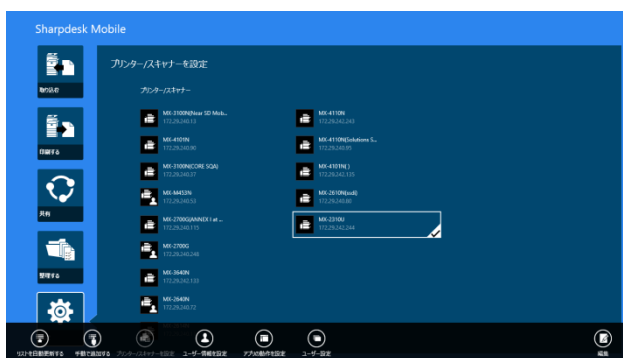
追加しない場合は、「キャンセル」ボタンをタップします。



4.3 プリンター/スキャナーの情報を表示、編集する





① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。

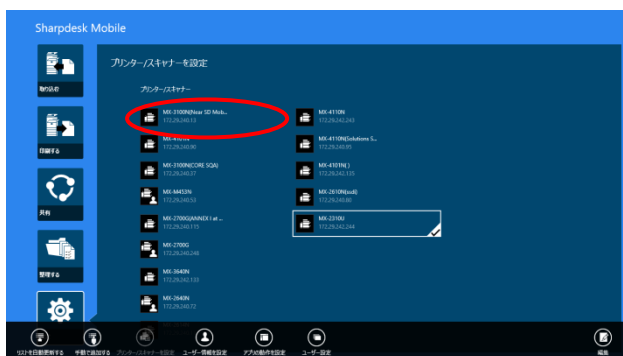


② 登録されたプリンター/スキャナーが一覧表示されます。

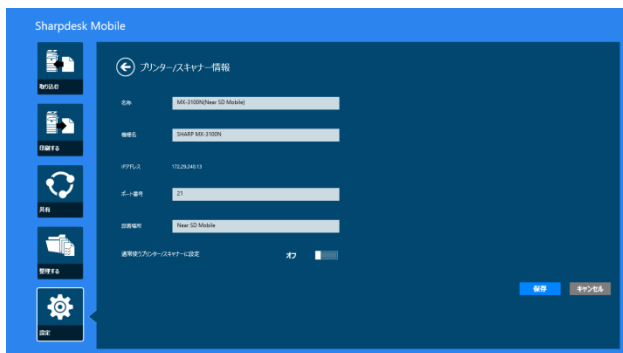
自動更新で登録されたプリンター/スキャナーは、

 アイコンが先頭に表示されます。

手動で追加されたプリンター/スキャナーは、 アイコンが先頭に表示されます。



③ 情報を表示したいプリンター/スキャナー名をタップします。

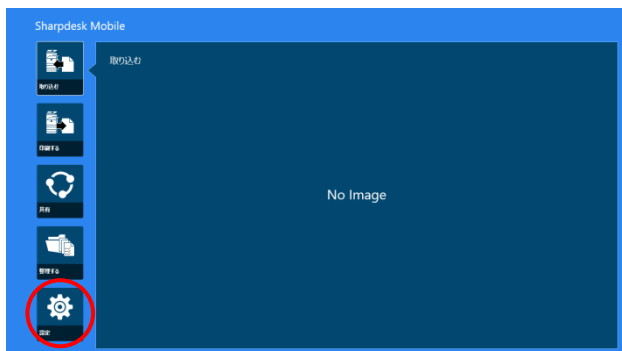


④ 選択されたプリンター/スキャナーの情報が表示され、編集が可能となります。

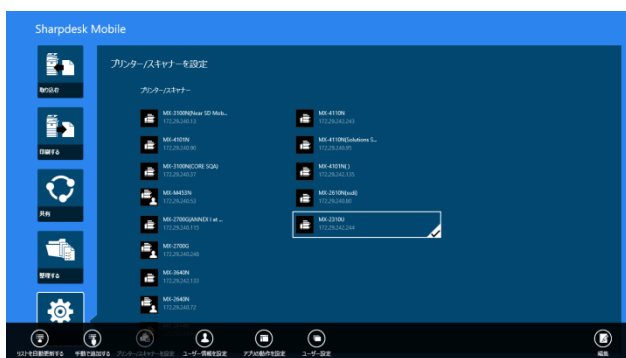
(注) 自動更新で登録されたプリンター/スキャナーについては、IP アドレスは編集できません。

手動で登録されたプリンター/スキャナーについては、機種名、および設置場所は編集できません。

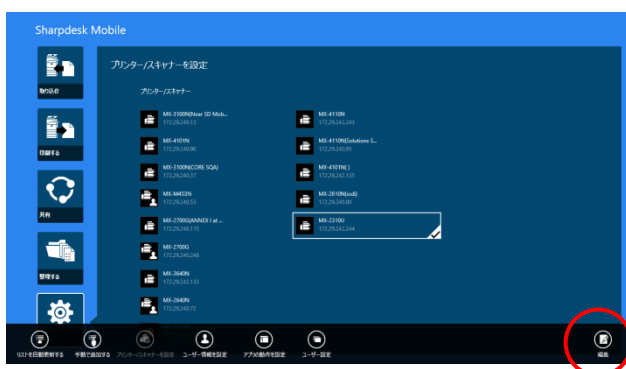
4.4 プリンター/スキャナーを削除する



① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。



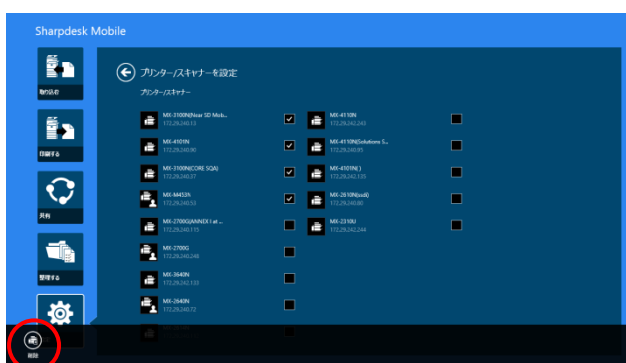
② 登録されたプリンター/スキャナーが一覧表示されます。



③ アプリバーの「編集」をタップします。



④ 削除したいプリンター/スキャナーの右側のチェックボックスをタップします(複数のプリンター/スキャナーの選択が可能です)。

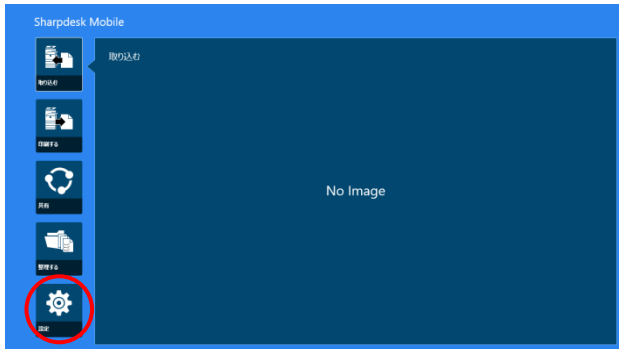


⑤ アプリバーの「削除」ボタンをタップします。「プリンター/スキャナーを削除します。」ダイアログが表示されますので、「OK」をタップすることにより、選択されたプリンター/スキャナーを一覧から削除します。

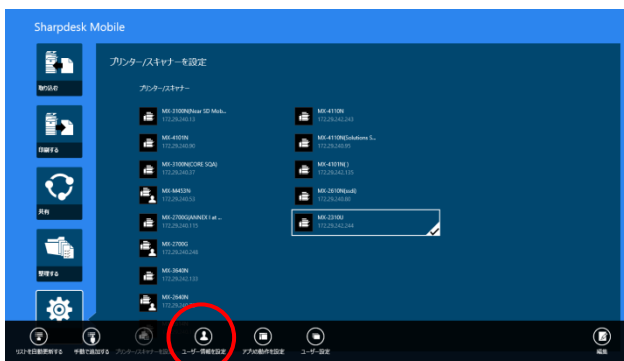
(注) 削除したプリンター/スキャナーは、「リストを自動で更新する」(4.1 節参照)または「手動で追加する」(4.2 節参照)で再度追加することができます。

5 ユーザー情報の設定

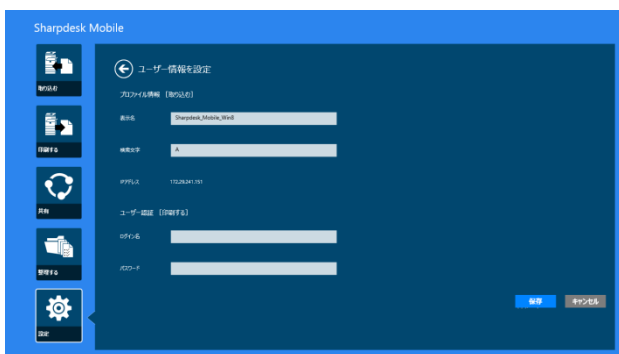
ユーザーに関する設定を行うための情報を登録します。



- ① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。



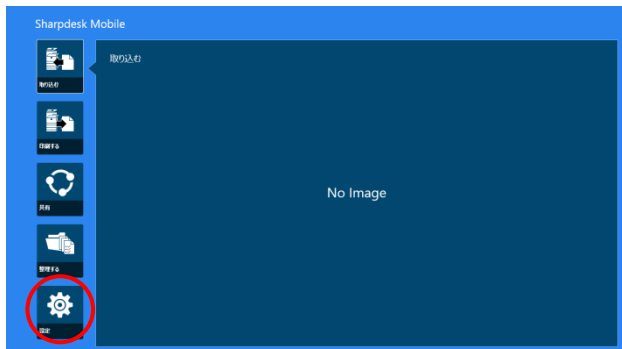
- ② アプリバーの「ユーザー情報を設定」をタップします。



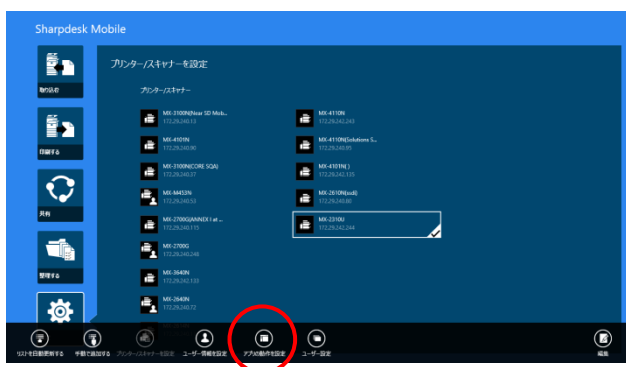
- ③ 「プロフィール情報 [取り込む]」には、「取り込む」(8章参照)操作においてスキャナーに宛先を登録するための情報を設定します。
「表示名」には、スキャナー側にアドレス帳として一覧される際に表示する表示名を設定します。初期値は、端末のコンピューター名です。
「検索文字」は、スキャナーの宛先表示の際にソートキーとして使用されます。初期値は「あ」です。
「ユーザー認証 [印刷する]」には、ユーザー認証を行っているプリンターを使用して印刷する際に必要な情報(「ログイン名」および「パスワード」)を設定します。
「保存」をタップして設定を保存します。

6 アプリケーションの動作設定

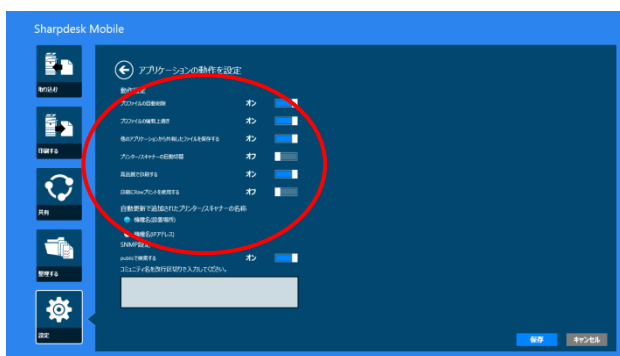
本アプリケーションの動作を設定するための情報を登録します。



- ① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。



- ② アプリバーの「アプリの動作を設定」をタップします。



③ 「動作設定」では、以下の動作について設定します。

スキャン後に、スキャナー側に宛先を残したくない場合は、「プロファイルの自動削除」をチェックしてください。

「プロファイルの強制上書き」を「オン」にすると、スキャンを行う際に、スキャナー側に前回登録した宛先が残っている場合、上書きを行うか否かを確認せずに宛先を上書きします。

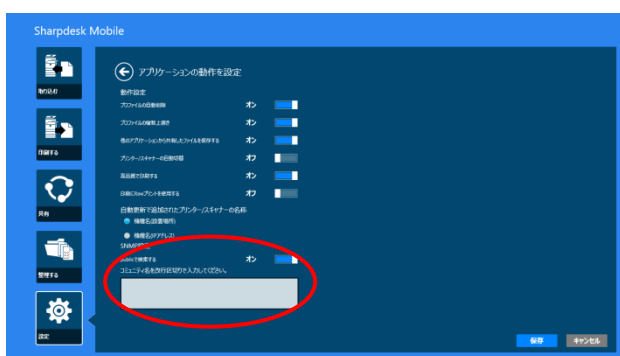
「他のアプリケーションから共有したファイルを保存する」を「オン」にすると、本アプリケーションで印刷するために他アプリケーションから共有したファイルを保存します。

「プリンター/スキャナーの自動切替」を「オン」にすると、接続する無線ネットワーク(SSID)に応じて、初期値として選択されるプリンター/スキャナーが自動的に切り替わります。

「高品質で印刷する」を「オン」にすると、印刷する際、品質を重視して印刷します。

「印刷に Raw プリントを使用する」を「オン」にすると、印刷に FTP ポート(21 番ポート)を使用せず、Raw ポート(9100 番ポート)を使用します。

「自動更新で追加されたプリンター/スキャナーの名称」は、自動的に検索されたプリンター/スキャナーの一覧(4.1 節参照)に表示される名称を設定します。「機種名(設置場所)」もしくは「機種名(IP アドレス)」が設定できます。



④ 「SNMP 設定」は、SNMP Get コミュニティを初期値から変更しているネットワークでご使用になる場合に必要な設定です。

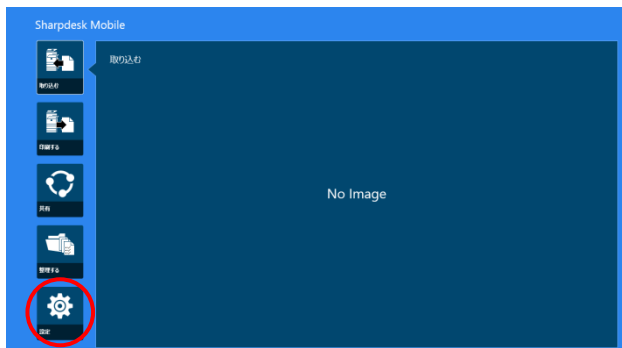
このようなネットワークでご使用になる場合は、「public で検索する」を「オフ」にし、「Community String」に、ネットワークでご使用になっている値を設定してください。「Community String」は最大 10 件まで登録できます。

(注) お使いのネットワークの SNMP Get コミュニティの設定に関しては、管理者にお尋ね下さい。

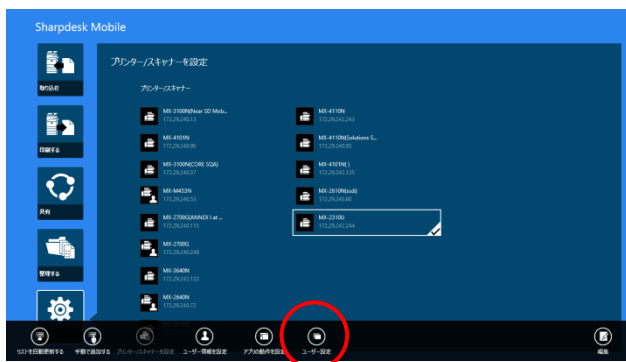
⑤ 「保存」をタップして設定を保存します。

7 ユーザー設定

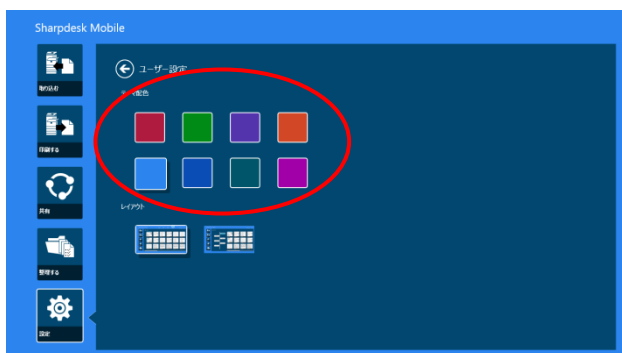
本アプリケーションの画面の色やユーザーインターフェースに関する設定を行います。



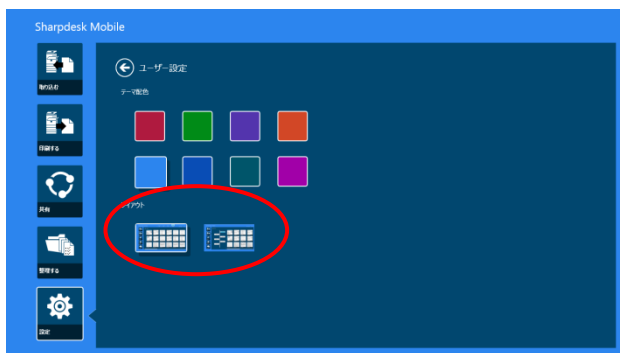
- ① メイン画面が表示されている状態で、「設定」をタップします。



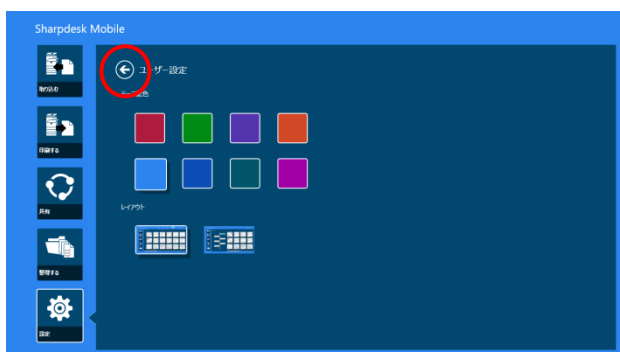
- ② アプリバーの「ユーザー設定」をタップします。



- ③ 「テーマ配色」では、本アプリケーションの画面の配色について設定します。



- ④ 「レイアウト」では、ファイルやフォルダーの一覧画面の表示方法について設定します。
「標準ビュー」(左側のアイコンをタップします)に設定すると、一覧画面の上部にタイムラインやファイルタイプフィルターが表示されます。
「ツリービュー」(右側のアイコンをタップします)に設定すると、一覧画面の左側にタイムラインやファイルタイプフィルターが表示されます。

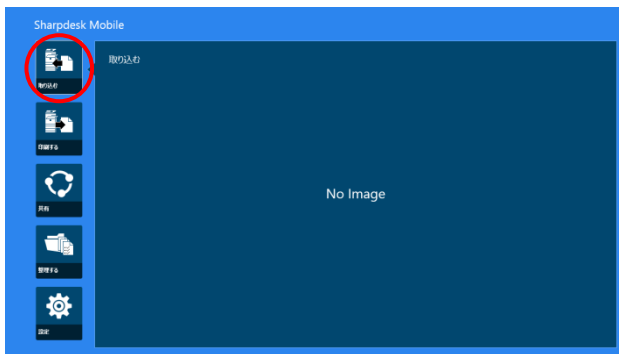


- ⑤ これらの設定は自動的に保存されます。矢印をタップすると前の画面に戻ります。

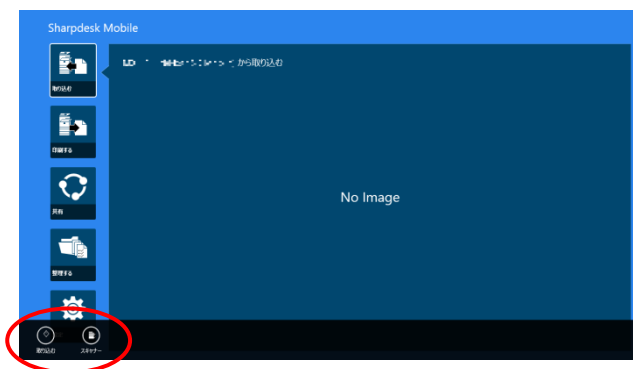
8 取り込む

指定のスキヤナーで文書をスキャンし、本アプリケーションに取り込みます。

(注) 取り込むファイルの解像度やファイルフォーマット、カラーモード等の設定はスキヤナーの操作パネルで行います(本章ステップ④をご参照ください)。



- ① メイン画面が表示されている状態で、「取り込む」をタップします。



- ② アプリバーの「スキャナー」ボタンをタップすることにより、文書のスキャンに用いるスキヤナーを変更できます。

プリンター/スキヤナーの一覧(4.1 節ステップ③参照)で、長方形でハイライト表示されているスキヤナーが初期値として選択されています。スキヤナーを選択したら、アプリバーの「取り込む」をタップします。

(注) タップする前に、スキヤナーの操作パネルにアドレス帳が表示されていないことを確認してください。スキヤナーの操作パネルにアドレス帳を表示している場合は、本アプリケーションが取り込み待ち状態(ステップ③参照)にならないことがあります。



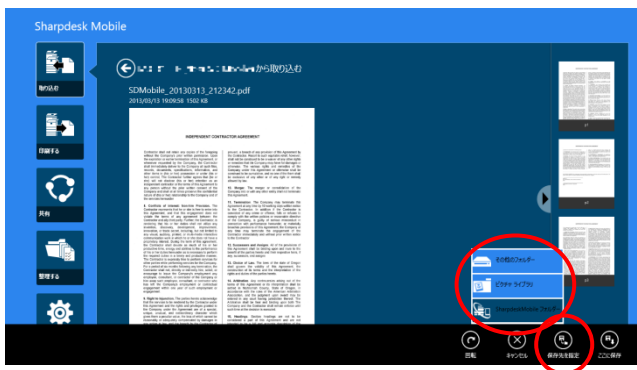
- ③ 「取り込みを行います。」ダイアログが表示されますので「OK」ボタンをタップすると左の画面のようにダイアログが表示された後、本アプリケーションは取り込み待ち状態になります。



- ④ スキャナーに文書をセットし、解像度やファイルフォーマット、カラーモード等の設定を行います。「ファクス/イメージ送信(FTP/Desktop)」の「アドレス帳」から、ステップ③のダイアログに表示された「表示名」と同じ宛先を選択し、スタートボタンを押してスキャンを実行します。



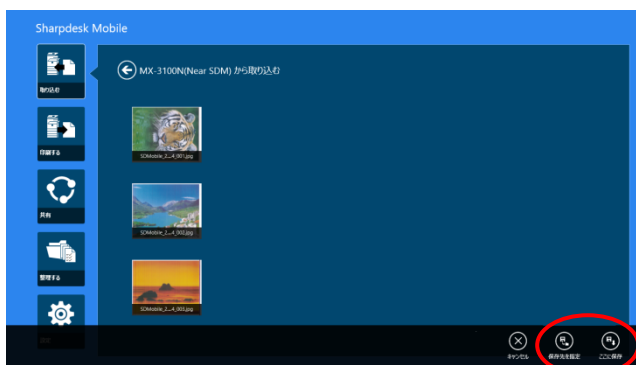
- ⑤ スキャンデータが端末に送信され、本アプリケーションはデータを取り込みます。受信したデータが1つだけの場合は、そのデータのプレビューが表示されます。SharpdeskMobile フォルダの直下にデータを保存したい場合は、アプリバーの「ここに保存」をタップします。他に保存するフォルダを選択する場合は、「保存先を指定」をタップし、保存したいフォルダに移動した後、「ここに保存」をタップします。



(注) 端末の空きメモリーが少ない場合はプレビューが表示されません。

(注) 受信したデータが白黒2値PDF/暗号化PDF/高圧縮PDF/黒文字重視PDFの場合はプレビューが表示されません。画面の右端を左にスワイプしてチャームを表示し、チャーム内の「共有」をタップします。このファイルを表示できるアプリケーションが一覧表示されますので、適宜アプリケーションを選択しプレビューしてください。

受信したデータが複数あった場合は、以下の操作を行います。



受信したデータの一覧が表示されます。

SharpdeskMobile フォルダの直下にデータを保存したい場合は、アプリバーの「ここに保存」をタップします。他に保存するフォルダを選択する場合は、「保存先を指定」をタップし、保存したいフォルダに移動した後、「ここに保存」をタップします。

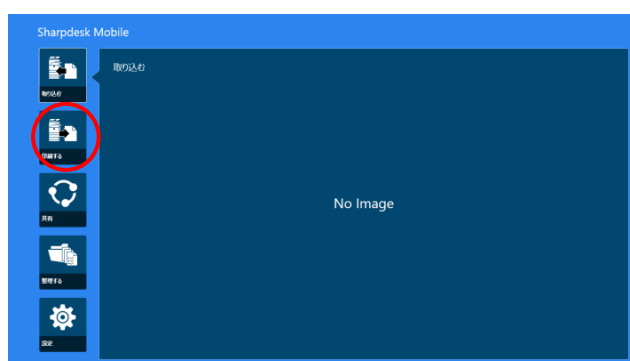
(注) 受信したデータの一覧から、内容を確認したいデータをタップして、そのプレビューを表示することができますが、そのデータだけを保存することはできません。

9 印刷する

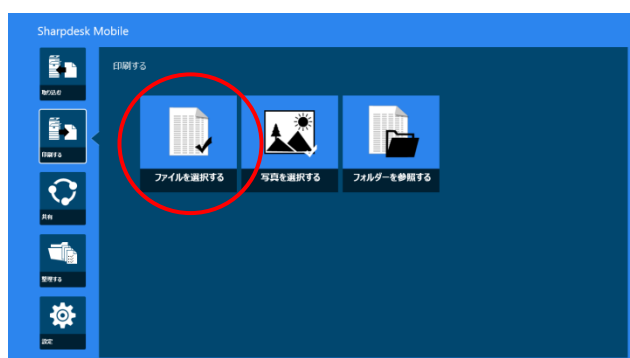
指定のプリンターで、保存されているデータや写真を印刷します。

印刷可能なファイル形式は、JPEG、TIFF、および PDF(高圧縮 PDF、および暗号化 PDF を含みます)です。

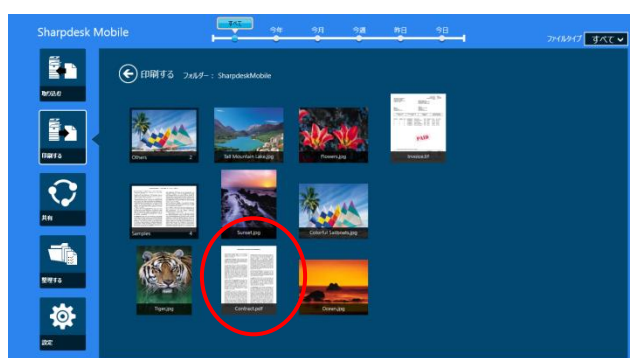
9.1 SharpdeskMobile フォルダのデータを印刷する



① メイン画面から、「印刷する」をタップします。



② 「ファイルを選択する」をタップします。



③ 保存されているファイルや保存フォルダが一覧表示されます。

ファイルは保存された日時順に並べられています。タイムラインにより保存された日で、またファイルタイプフィルターによりファイル形式で表示されるファイルを絞り込むことができます。(タイムラインやファイルタイプフィルターが表示される場所は「ユーザー設定」により異なります。詳しくは 7 章④を参照して下さい。)

印刷したいファイルをタップすることにより、ファイルのプレビューが表示されます。

(注) 端末の空きメモリーが少ない場合はプレビューが表示されません。

(注) 当社製スキャナーでスキャンされたものでない PDF、もしくは白黒 2 値 PDF/暗号化 PDF/高圧縮 PDF/黒文字重視 PDF はプレビューが表示されません。次ステップの画面で、アプリバーの「プログラムから開く」をタップします。このファイルを表示できるアプリケーションが一覧表示されますので、適宜アプリケーションを選択しプレビューしてください。



④ アプリバーの「プリンター」で印刷したいプリンター、「部数設定」で印刷したい部数、「両面設定」で両面/片面印刷、「用紙サイズ」で印刷する用紙のサイズ、「カラーモード」で印刷のカラーモードを設定できます。

プリンター/スキャナーの一覧(4.1 節ステップ③参照)で、長方形でハイライト表示されているプリンターが初期値として選択されています。

「部数設定」は 1 部～99 部まで指定できます。

「両面設定」は、「片面印刷」、「両面印刷 横とじ」、「両面印刷 縦とじ」のいずれかを選択できます。

「用紙サイズ」は下記のいずれかを選択できます。

A3 ワイド、A3、A4、A5、B4、B5、レジャー、レター、リーガル、エグゼクティブ、インボイス、フルスクラップ、8K、16K、DL、C5、COM10、モナーク、はがき、角形 2 号、長形 3 号、洋形 2 号、洋形 4 号

「カラーモード」は「自動」、「カラー」、「グレースケール」のいずれかを選択できます。

⑤ アプリバーの「印刷する」をタップすると、「印刷を行います。」ダイアログが表示されますので、「OK」をタップすることにより、選択されたプリンターで印刷します。

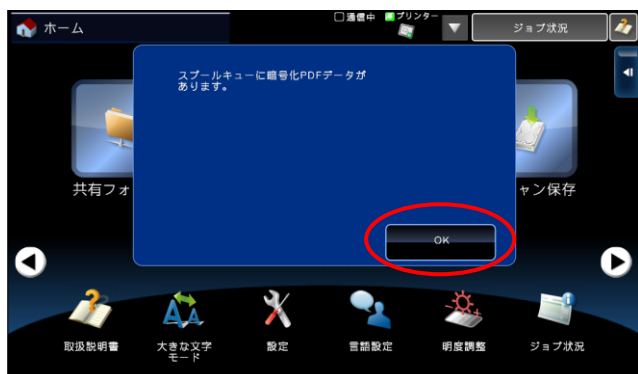
(注) 設定したプリンターに、選択したファイルを印刷するためのオプションが装着されていない場合はエラーが表示されますので、印刷したいプリンターを変更してください。

(注) 暗号化 PDF を印刷する場合は、プリンターの操作パネルでパスワードを入力する必要があります。次ページをご覧ください。



暗号化 PDF ファイルを印刷する場合は、プリンター側で以下の操作により出力します。

(注) 以下の操作は、MX-2610FN/MX-3110FN/MX-3610FN での印刷を想定しています。



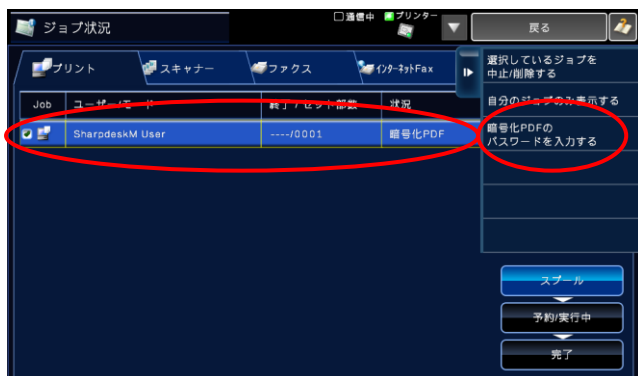
- ⑥ プリンターの操作パネルに、「スプールキューに暗号化 PDF データがあります。」と表示されますので、「OK」をタップします。



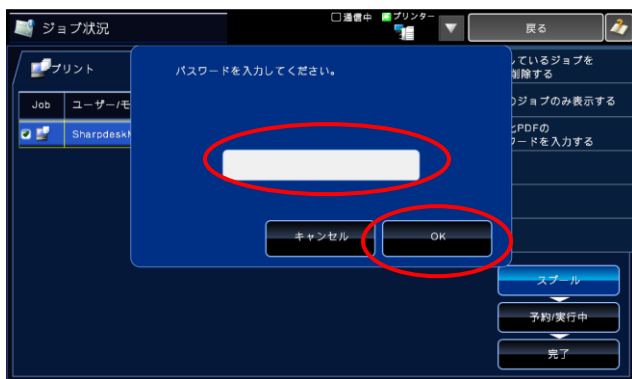
- ⑦ 「ジョブ状況」をタップします。



- ⑧ 「プリント」タブを選択し、「スプール」をタップします。

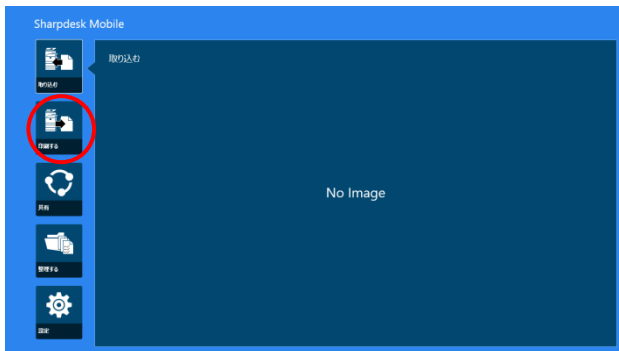


- ⑨ 本アプリケーションから送信した暗号化 PDF の印刷ジョブが表示されますので、それをタップして選択し、アクションパネルから、「暗号化 PDF のパスワードを入力する」をタップします。

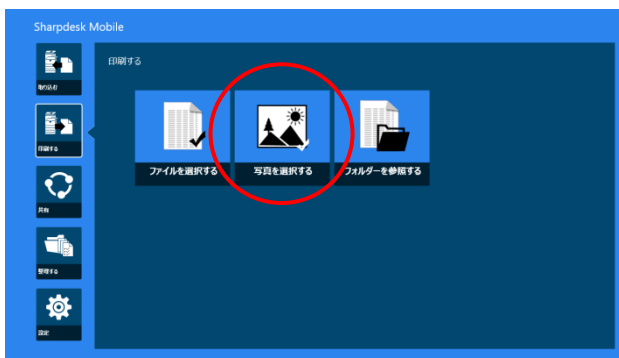


- ⑩ 「パスワードを入力してください。」ダイアログにパスワードを入力し、「OK」をタップすると、印刷が始まります。

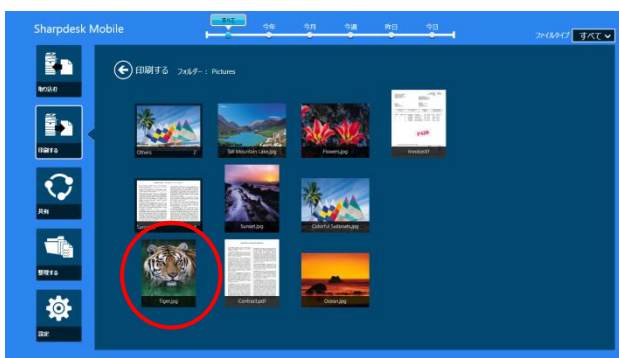
9.2 写真を印刷する



① メイン画面から、「印刷する」をタップします。



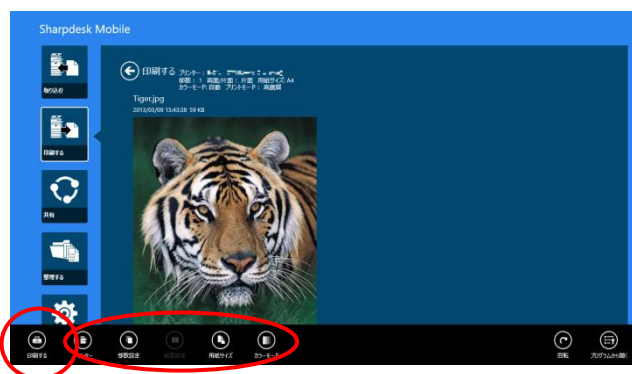
② 「写真を選択する」をタップします。



③ ピクチャ ライブラリに保存されている写真が一覧表示されます。印刷したい写真をタップすることにより、写真が表示されます。

(注) 印刷可能なファイル形式は JPEG と TIFF のみです。

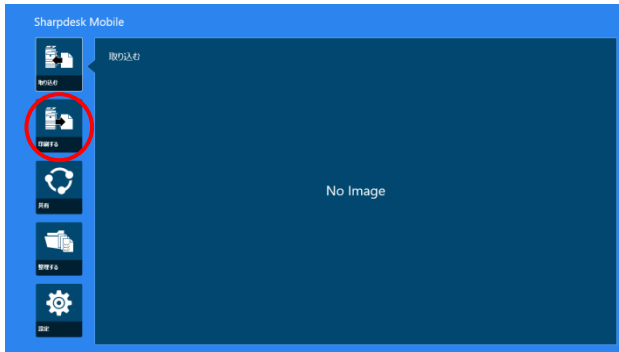
(注) 端末の空きメモリーが少ない場合は写真が表示されません。



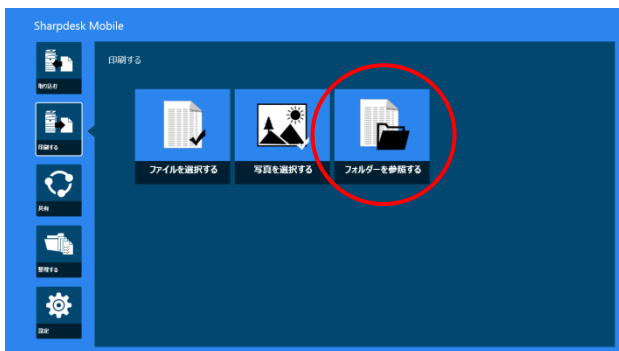
- ④ アプリバーの「プリンター」をタップすることにより、印刷したいプリンターを変更できます。「部数設定」、「両面設定」、「用紙サイズ」、「カラーモード」を必要に応じて設定します。(SharpdeskMobile フォルダーのデータを印刷する場合と同様です) 「印刷する」をタップすると、「印刷を行います。」ポップアップが表示されますので、「OK」をタップすることにより、選択されたプリンターで印刷します。

(注) 設定したプリンターに、選択したファイルを印刷するためのオプションが装着されていない場合はエラーが表示されますので、印刷したいプリンターを変更してください。

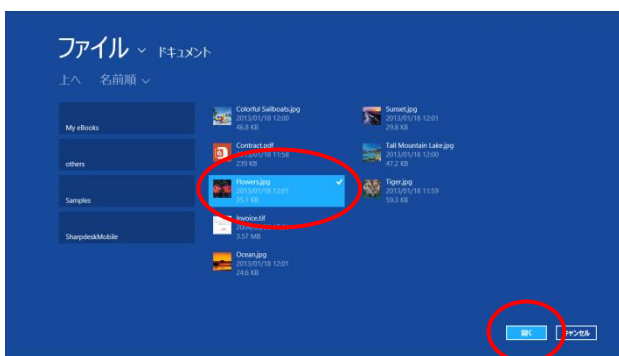
9.3 その他のフォルダーのデータを印刷する



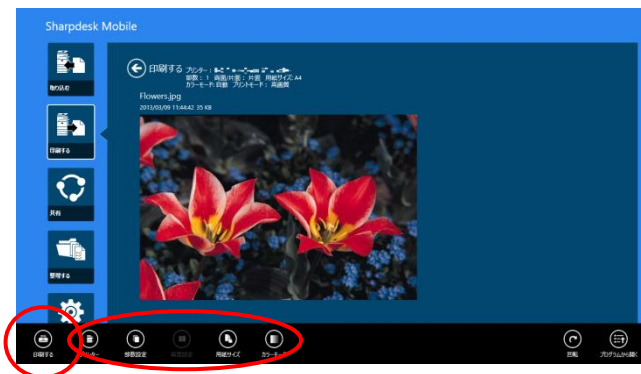
① メイン画面から、「印刷する」をタップします。



② 「フォルダーを参照する」をタップします。



③ 標準のファイル選択ダイアログが表示されます。初期値として、「マイドキュメント」フォルダー内のファイル/フォルダーの一覧が表示されます。お使いの端末内のアクセスが可能な全てのフォルダーが閲覧できますが、本アプリケーションでサポートされているファイルフォーマットを持つファイルのみが表示されます。印刷したいファイルをタップし、「開く」をタップします。



- ④ 本アプリケーションに画面が戻り、選択したファイルのプレビュー画面が表示されます。アプリバーの「プリンター」ボタンで印刷したいプリンター、「部数設定」で印刷したい部数、「両面設定」で両面/片面印刷、「用紙サイズ」で印刷する用紙のサイズ、「カラーモード」で印刷のカラーモードを設定できます。
- (SharpdeskMobile フォルダーのデータを印刷する場合と同様です)
- 「印刷する」をタップすると、「印刷を行います。」ダイアログが表示されますので、「OK」をタップすることにより、選択されたプリンターで印刷します。

(注) 端末の空きメモリーが少ない場合はプレビューが表示されません。

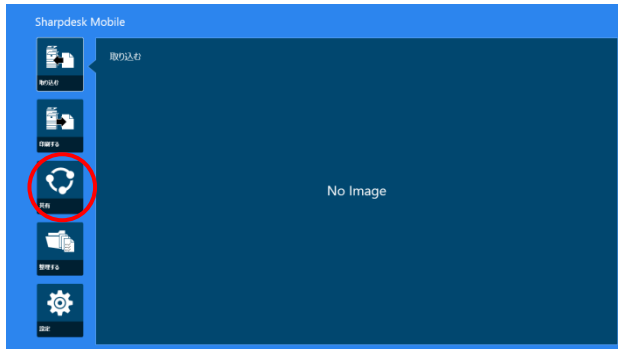
(注) 当社製スキャナーでスキャンされたものでない PDF、もしくは白黒 2 値 PDF/暗号化 PDF/高圧縮 PDF/黒文字重視 PDF の場合はプレビューが表示されません。次ステップで、アプリバーの「プログラムから開く」をタップします。このファイルを表示できるアプリケーションが一覧表示されますので、適宜アプリケーションを選択しプレビューしてください。

(注) 設定したプリンターに、選択したファイルを印刷するためのオプションが装着されていない場合はエラーが表示されますので、印刷したいプリンターを変更してください。

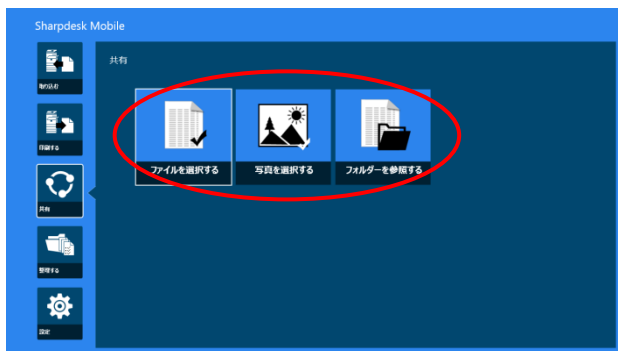
10 共有

本アプリケーションに保存されているデータをメールに添付したり、他のアプリケーションに送ります。

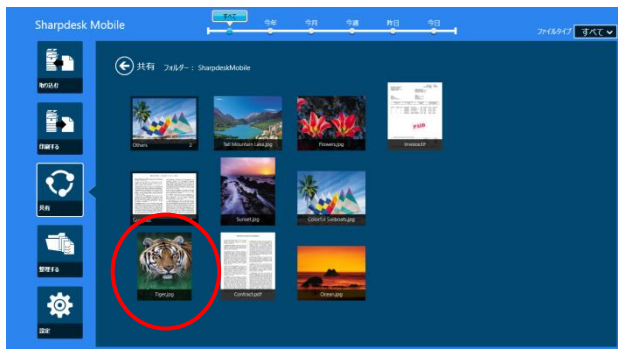
(注) Windows ストア アプリにのみデータを送ることができます。



① メイン画面から、「共有」をタップします。



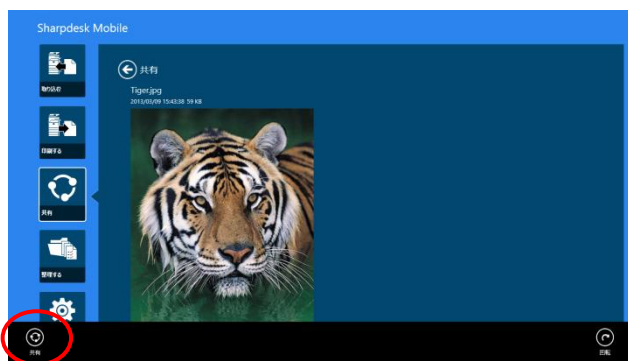
② SharpdeskMobile フォルダに保存されているファイルを選択する場合は「ファイルを選択する」を、ピクチャ ライブラリに保存されている写真を選択する場合は「写真を選択する」を、その他のフォルダ(初期値は「マイドキュメント」)に保存されているファイルを選択する場合は「フォルダを参照する」をタップします。



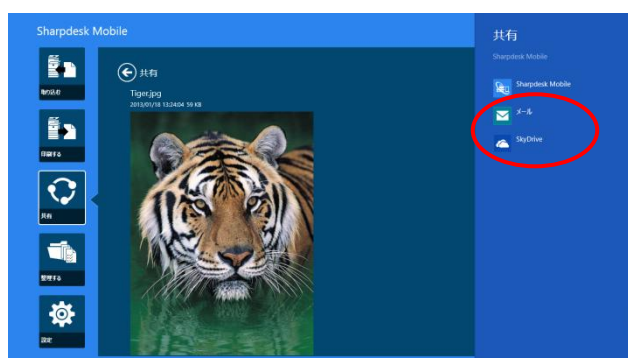
③ 保存されているファイルや保存フォルダが一覧表示されます。他のアプリケーションに送りたいファイルをタップすると、タップしたファイルのプレビューが表示されます。

(注) 端末の空きメモリーが少ない場合はプレビューが表示されません。

(注) 当社製スキャナーでスキャンされたものでない PDF、もしくは白黒 2 値 PDF/暗号化 PDF/高圧縮 PDF/黒文字重視 PDF の場合はプレビューが表示されません。



④ アプリバーの「共有」をタップします。



⑤ このファイルを送ることができるすべてのアプリケーションが画面右側に表示されます。

メールに添付したい場合は、使用したいメールアプリケーションをタップすると、そのメールアプリケーションが起動します。ファイルが添付された状態のメールが表示されますので、メールを適宜編集し、送信します。

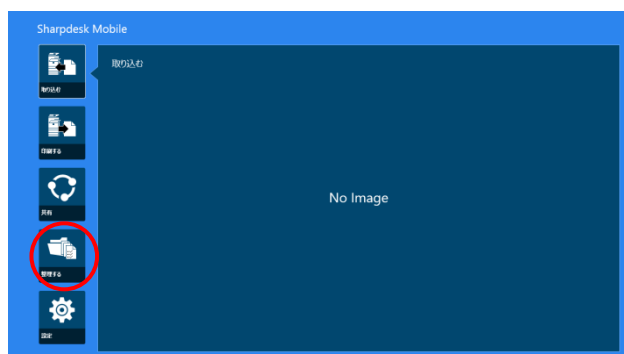
他のアプリケーションにこのファイルを送りたい場合は、そのアプリケーションをタップすると、そのアプリケーションが起動します。

(注) メールに添付したい場合は、あらかじめメールアプリケーションを設定しておく必要があります。

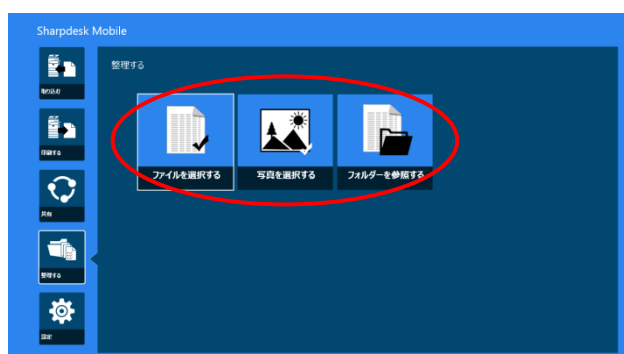
11 整理する

保存されているファイルや保存フォルダーを整理(ファイルのプレビュー、名前の変更、移動、削除、フォルダーの作成)することができます。

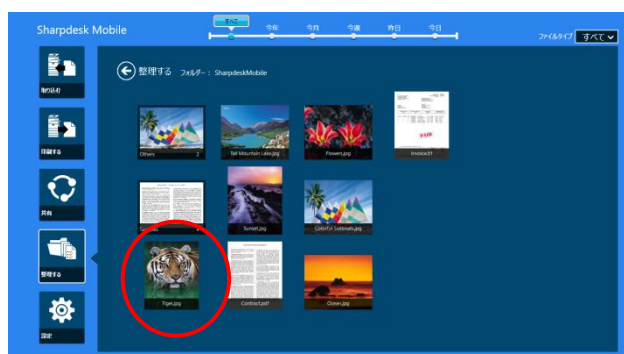
11.1 ファイルをプレビューする



① メイン画面から、「整理する」をタップします。



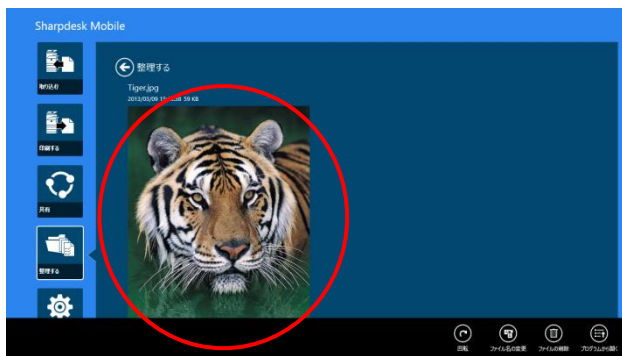
② SharpdeskMobileフォルダーに保存されているファイルをプレビューする場合は「ファイルを選択する」を、ピクチャライブラリに保存されている写真をプレビューする場合は「写真を選択する」を、その他のフォルダー(初期値は「マイドキュメント」)に保存されているファイルをプレビューする場合は「フォルダーを参照する」をタップします。



③ 保存されているファイルや保存フォルダーが一覧表示されます。ファイルをタップすることにより、プレビューを表示することができます。

(注) 端末の空きメモリーが少ない場合はプレビューが表示されません。

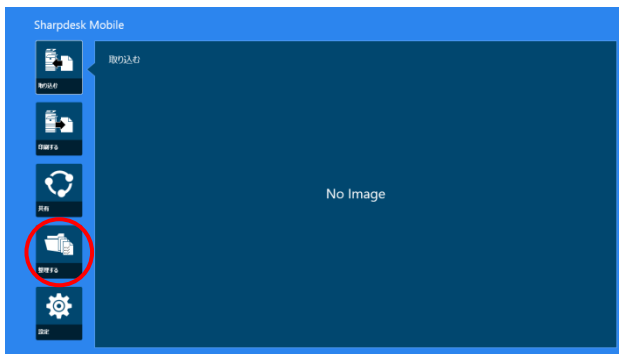
(注) 当社製スキャナーでスキャンされたものでないPDF、もしくは白黒2値PDF/暗号化PDF/高圧縮PDF/黒文字重視PDFの場合はプレビューが表示されません。これらのファイルをプレビューするには、次ステップの画面で、アプリバーの「プログラムから開く」をタップします。このファイルを表示できるアプリケーションが一覧表示されますので、適宜アプリケーションを選択しプレビューしてください。



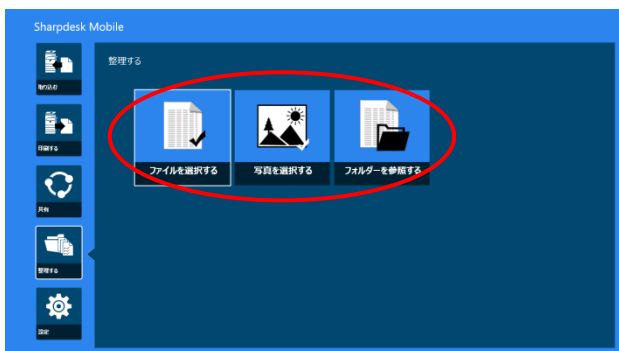
- ④ プレビュー画像を2本の指で触れながらストレッチする、またはピンチするジェスチャーを行うと、プレビュー画像をズームすることができます(アプリバーを非表示にし、右下の「+」「-」ボタンをタップしてもズームすることができます)。また、回転するジェスチャーを行うと、プレビュー画像を回転することができます(アプリバーの「回転」ボタンをタップしても回転することができます)。

(注) ズームや回転した状態で他の操作を行っても、保存された画像のサイズや向きは変わりません。

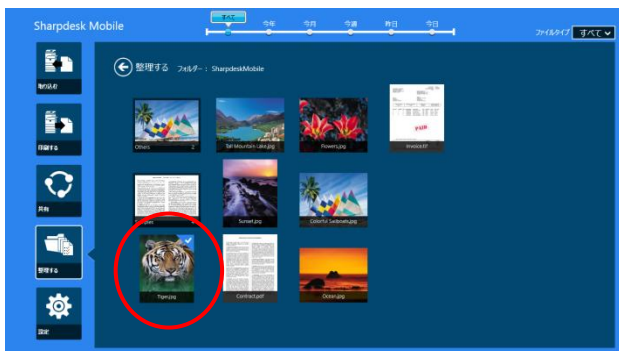
11.2 ファイル/フォルダーの名前を変更する



① メイン画面から、「整理する」をタップします。



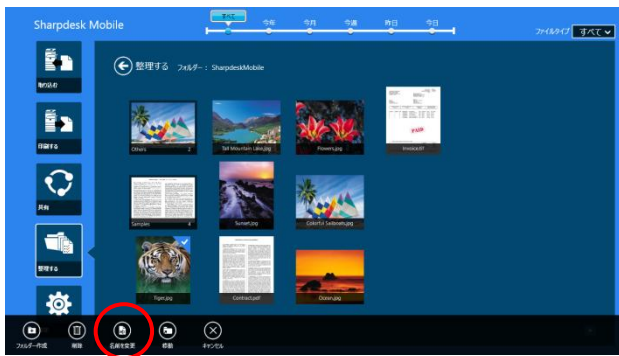
② SharpdeskMobile フォルダに保存されているファイル/フォルダの名前を変更する場合は「ファイルを選択する」を、ピクチャ ライブラリに保存されている写真の名前を変更する場合は「写真を選択する」を、その他のフォルダ(初期値は「マイドキュメント」)に保存されているファイル/フォルダの名前を変更する場合は「フォルダを参照する」をタップします。



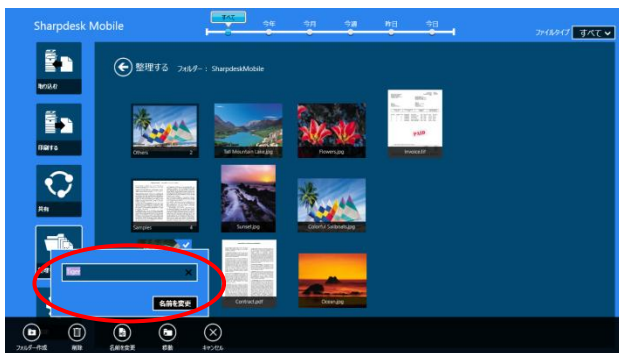
③ 保存されているファイルや保存フォルダが一覧表示されます。名前を変更したいファイル/フォルダをスワイプして選択します。

(注) 複数のファイル/フォルダを選択した場合、名前を変更できません。

(注) 「フォルダを参照する」をタップした場合は、ファイルをタップして「開く」をタップします。

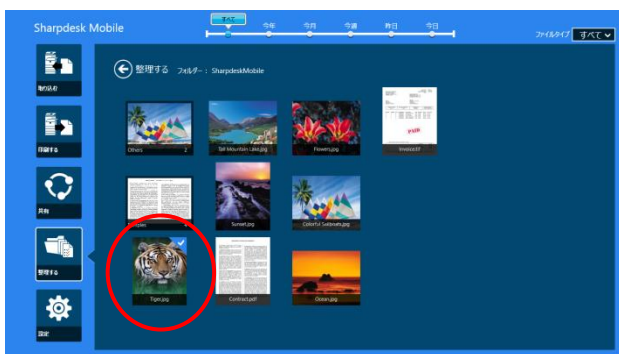


④ 「名前を変更」(「フォルダーを参照する」からファイルを開いた場合は「ファイル名の変更」)をタップします。

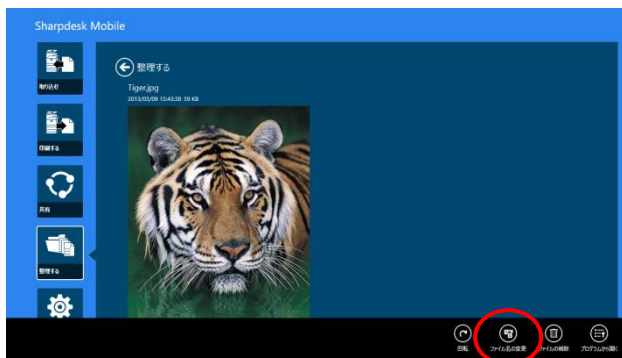


⑤ 入力ダイアログが表示されますので、変更したいファイル名/フォルダー名を入力します。「名前を変更」をタップすると、ファイル名/フォルダー名が変更されます。

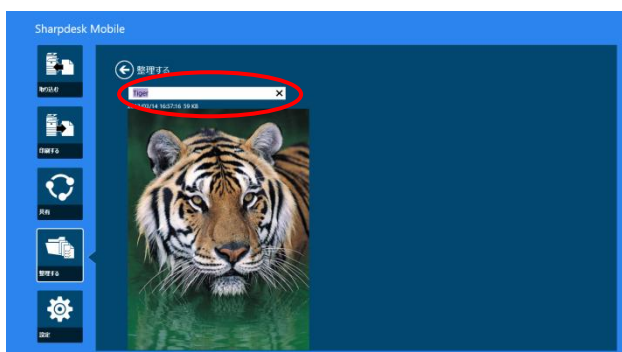
以下の方法でも、ファイル名を変更することができます。



ステップ③において、名前を変更したいファイルをタップします。



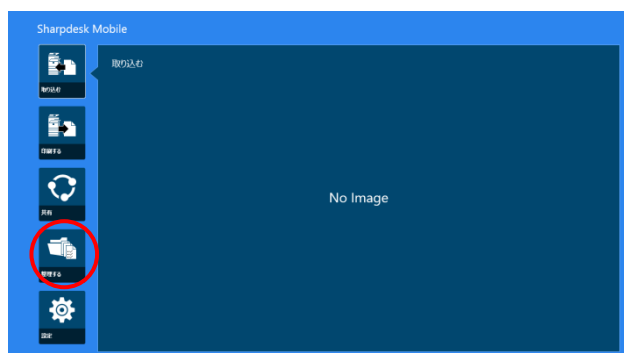
そのファイルのプレビューが表示されますので、アプリバーの「ファイル名の変更」をタップします。



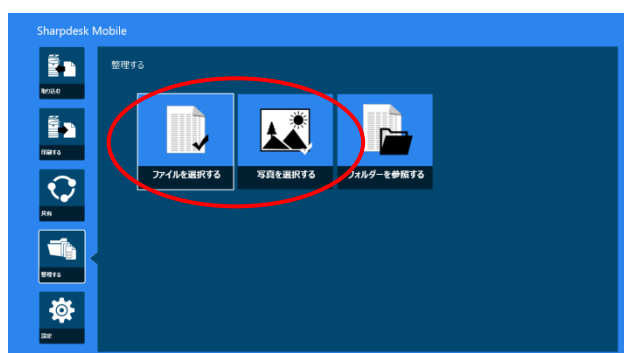
プレビュー画面の上部のファイル名表示がテキストボックスになりますので、変更したいファイル名を入力します。

(注) ファイルの拡張子は変更できません。

11.3 ファイル/フォルダーを移動する

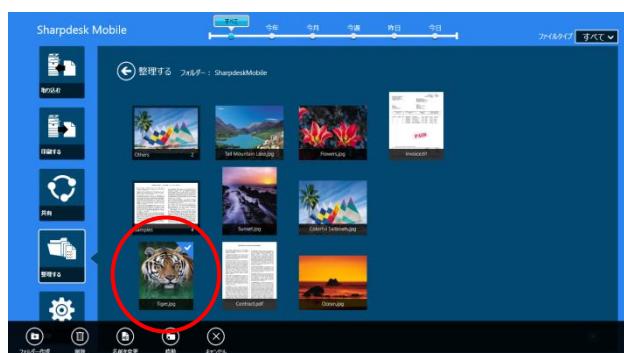


① メイン画面から、「整理する」をタップします。

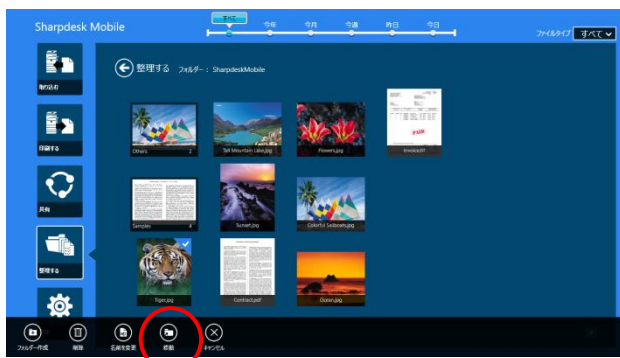


② SharpdeskMobileフォルダーに保存されているファイル/フォルダーを移動する場合は「ファイルを選択する」、ピクチャ ライブラリに保存されている写真を移動する場合は「写真を選択する」をタップします。

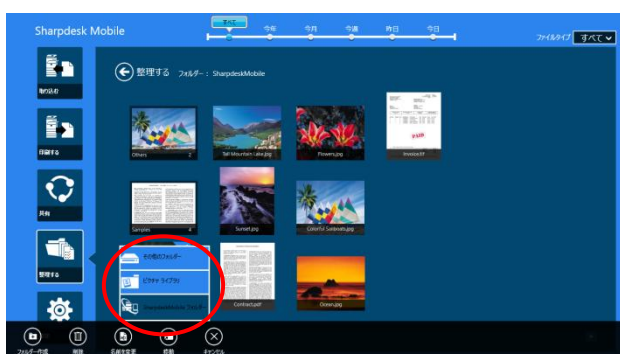
(注) 「フォルダーを参照する」を選択した場合はファイル/フォルダーを移動できません。



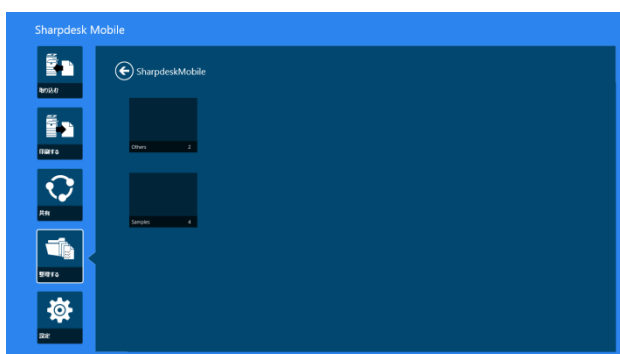
③ 保存されているファイルや保存フォルダーが一覧表示されます。移動したいファイル/フォルダーをスワイプして選択します(複数のファイル/フォルダーが選択可能です)。



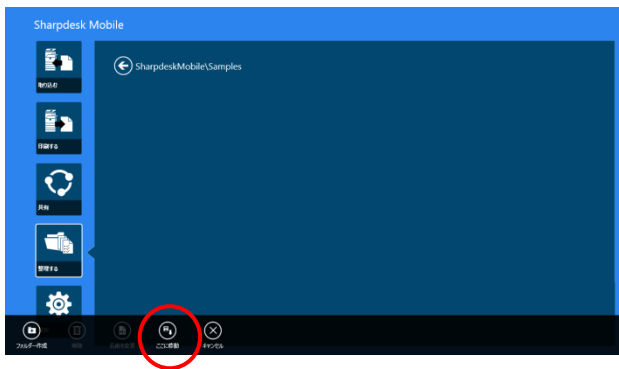
④ アプリバーの「移動」をタップします。



⑤ 移動先(「その他のフォルダー」「ピクチャ ライブラリ」「SharpdeskMobile フォルダー」)を選択します。

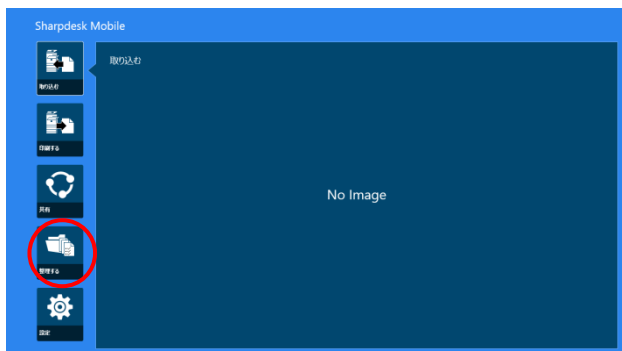


⑥ 「SharpdeskMobile フォルダー」を選択した場合、SharpdeskMobile フォルダーが表示されます。
「ピクチャ ライブラリ」を選択した場合、ピクチャ ライブラリが表示されます。
「その他のフォルダー」を選択した場合、標準のファイル選択ダイアログにマイドキュメントが表示されます。
選択したファイル/フォルダーを移動させたいフォルダーを開きます。

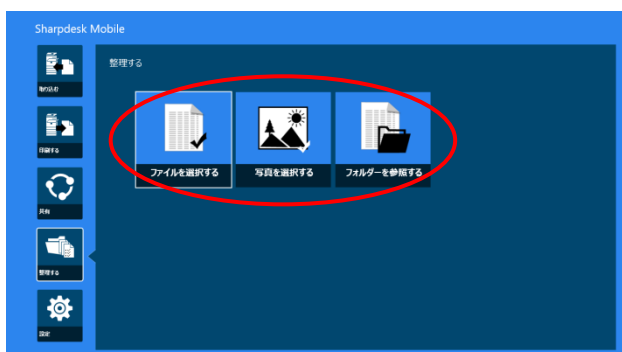


⑦ 「ここへ移動」をタップします。

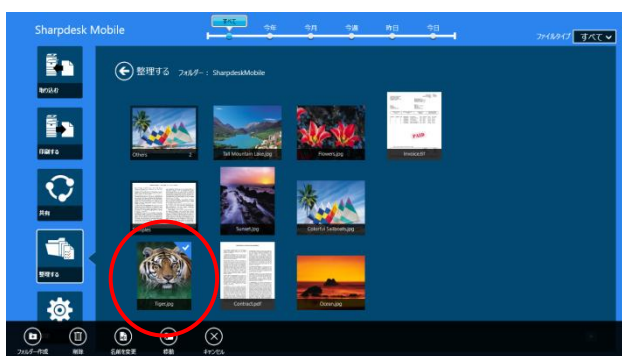
11.4 ファイル/フォルダーを削除する



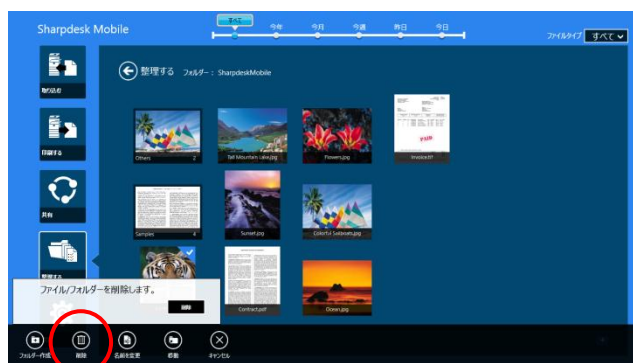
① メイン画面から、「整理する」をタップします。



② SharpdeskMobile フォルダーに保存されているファイル/フォルダーを削除する場合は「ファイルを選択する」を、ピクチャ ライブラリに保存されている写真を削除する場合は「写真を選択する」を、その他のフォルダ(初期値は「マイドキュメント」)に保存されているファイル/フォルダーを削除する場合は「フォルダーを参照する」をタップします。

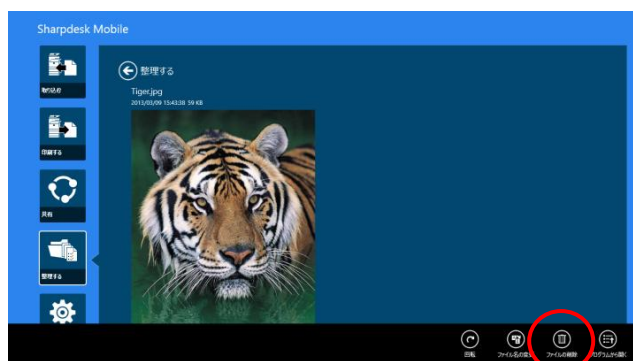


③ 保存されているファイルや保存フォルダーが一覧表示されます。削除したいファイル/フォルダーをスワイプして選択します(複数のファイル/フォルダーが選択可能です)。

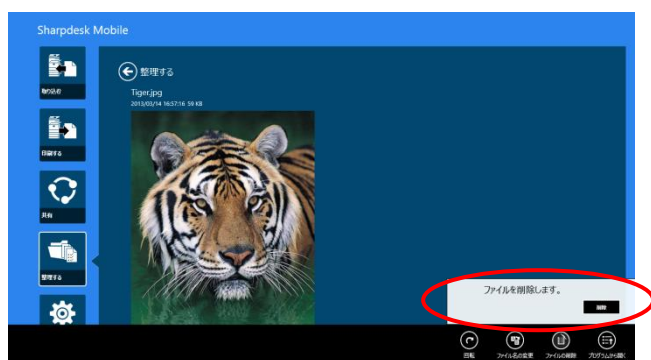


- ④ アプリバーの「削除」(「フォルダーを参照する」からファイルを開いた場合は「ファイルの削除」)をタップします。「ファイル/フォルダーを削除します。」ダイアログが表示されますので、「削除」をタップすると、ファイル/フォルダーが削除されます。

以下の方法でもファイルを削除することができます。

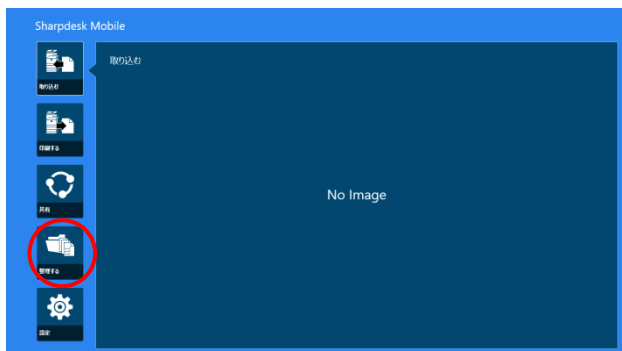


ステップ③において、削除したいファイルをタップします。ファイルのプレビューとアプリバーが表示されますので、アプリバーの「ファイルの削除」をタップします。

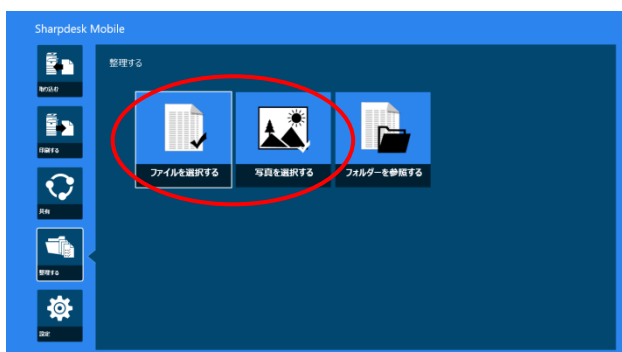


「ファイルを削除します。」ダイアログが表示されますので、「削除」をタップすると、ファイルが削除されます。

11.5 フォルダーを作成する

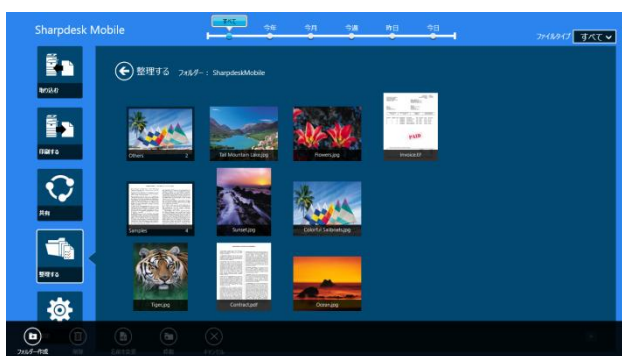


① メイン画面から、「整理する」をタップします。

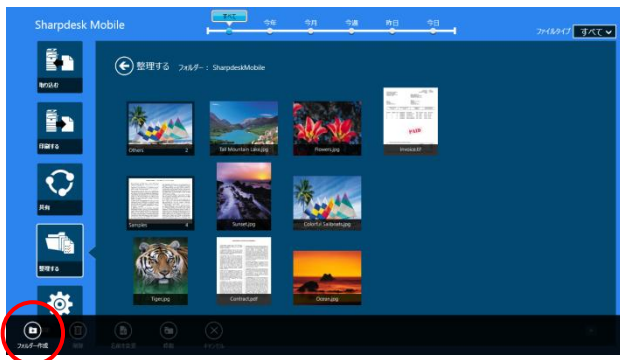


② SharpdeskMobile フォルダー内にフォルダーを作成する場合は「ファイルを選択する」を、ピクチャ ライブラリ内にフォルダーを作成する場合は「写真を選択する」をタップします。

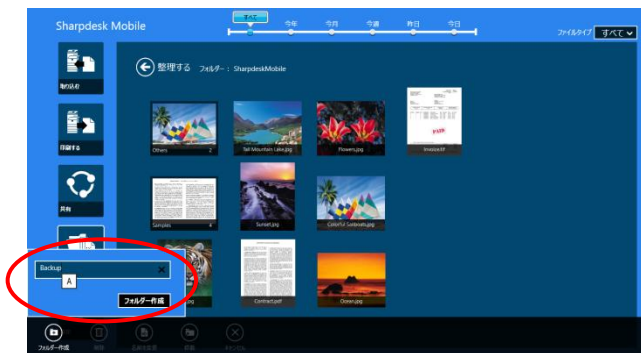
(注)「フォルダーを参照する」を選択した場合はフォルダーを作成できません。



③ フォルダーを作成したい場所まで移動します。



④ アプリバーの「フォルダー作成」をタップします。



⑤ 入力ダイアログが表示されますので、フォルダー名を入力し、「フォルダー作成」をタップすると、入力したフォルダー名でフォルダーが作成されます。

12 他のアプリケーションから印刷する

お使いの端末の他のアプリケーションから、本アプリケーションにデータを送ることにより印刷することができます。

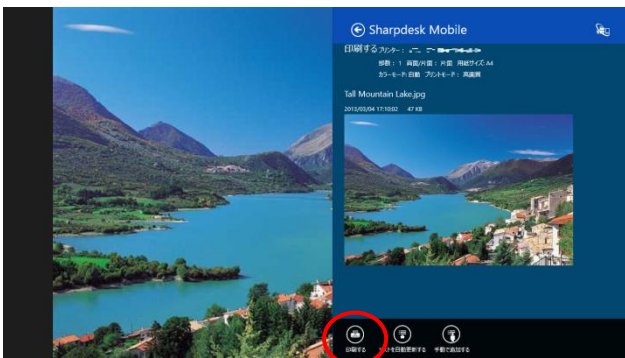
- ① 他のアプリケーションにおいて、印刷したいデータ (JPEG、TIFF、または PDF ファイル)を開きます。
- ② 他のアプリケーションに送る操作を行います。
左の例は「ピクチャ ライブラリ」から写真を送る操作です。
写真が表示されている状態で画面右端をスワイプして表示されるチャームから「共有」をタップします。



- ③ このデータを受け取れるアプリケーションが共有チャームに表示されますので、「Sharpdesk Mobile」をタップします。



- ④ 共有チャームに本アプリケーションが表示されますので、アプリバーの「印刷する」をタップします。





- ⑤ プリンターを選択し、用紙サイズ、部数設定、両面設定、カラーモードを設定します。「OK」をタップして設定ダイアログを閉じると、「印刷を行います。」ダイアログが表示されますので、「OK」をタップして印刷します。